



み替えるものです。

「13 款 予備費」は、152 万 1 千円計上するものです。

予備費については、これまでのところ風しんの追加対策に対応するためのシステム改修等に充当しています。

なお、本件は第 2 回定例会の追加議案として提出します。

市長 本件について、質問等ありますか。

部長 今回の補正予算に緊急性はあるのでしょうか。

部長 予防接種については、早期に対応するとともに、4 月に予防接種を受けられた方にも遡って対応したいと考えています。また、コミュニティ FM 放送設備整備事業補助金については、総務省と FM 局開設に向けて既に調整を進めており、また、災害時対応も目的の 1 つであることから、早期に FM 局を開設させたいと考えています。

部長 コミュニティ FM 放送設備整備事業補助金について、どのような団体へ補助を行うのですか。

部長 市民団体であり、FM 局の開局に当たり株式会社を設立する予定です。

部長 開局には総務省の認可が必要です。認可を取得してから補助をするのでは遅いのでしょうか。認可取得と併行して補助をする理由を教えてください。

部長 補助は認可を取ることを大前提としていますが、設備等を整備した後に補助をするのでは遅いためです。事前の整備等に当たって、市が補助することを担保した上で、総務省として認可するかが焦点となります。認可が下りなければ補助はしません。

部長 所管部署は安心安全課になるかと思いますが、安心安全課と団体とで協議は行っていますか。

部長 企画財政部も交え、協議を行っています。

部長 災害時対応となると入念な打合せが必要です。今はラジオを聴く人は少なく、このように市民の気運が盛り上がっていない状況で実施するのは時期尚早な気もするので、もっと市民を巻き込んで取り組むべきであると考えます。

部長 元々 FM 機器を購入予定でしたが、これが使えるのは災害発生後です。さらに、総務省から周波数をいただき、市民へ周知する等の手順を踏んで始めて放送できるものです。FM 局を開設するのであれば放送設備を購入しなくて済む上、市民に周波数を事前に周知することで、台風接近時等に最新情報を多くの市民に発信できる等、メリットも大きいと考えます。

部長 今後の運営費等の補助も行うのですか。

部長 運営費は団体がスポンサー収入等で確保していくこととなります。

部長 放送は常時行っているのですか。

部長 24 時間放送の予定であると伺っていますが、音楽が流れているような時

間もあると思います。

部 長 当初予算で十分議論しているのであれば良いのですが、予定になかった予算を補正することに懸念があります。また、認可が下りなかった場合にどうなるのかといった不安が残ります。市民に対して十分周知し、市を挙げての対応をお願いしたいと思います。

教育長 普通のラジオ機器で聴くことはできますか。

部 長 聴くことができますが、ローカル放送なのでエリアはほぼ市内に限定されます。

市 長 本件は、数年前から計画されていた案件です。地域の関係者にも話は広まっており、私に対してはFM局開設の依頼が多く寄せられています。

今回このタイミングで補正予算を計上しましたが、これは総務省の認可の手続きが進んできたことが理由として挙げられます。

また、総務省の認可が下りることが補助の前提です。認可が下りれば、事業企画等に国のお墨付きをいただいたこととなるため、補助することに問題はないと思います。最近FMチャンネルが少なくなってきており、この機会に認可を取得しておかないと、今後取得が困難になってくることが予想されます。これも急ぐ理由の1つです。FM局の開設により、災害情報弱者に対しての災害時の呼びかけがスピーディ、タイムリーになることが期待されます。

また商店街等で流すことはもちろん、行政情報・地域情報を流すこともでき、しっかり周知すれば市民に広がっていくと思います。そのためには、団体が努力する必要があります。周知徹底し、楽しめるFM局にさせていただく必要があるため、市としても補助に当たってはしっかりと要望していきます。

なお、発信機は狛江市防災センターに設置し、放送局は別の場所で確保し、防災センターの発信機を通じて放送する予定としています。これにより、緊急時は防災センターから職員が発信できるようになります。各避難所が同じ情報を得ることができれば、市民の不安を払拭できる上、スピーディに情報を流すことができます。

以上の理由から、この度補正予算として計上しました。

部 長 開局はいつ頃を予定していますか。

部 長 9月頃を目指しています。

部 長 市で番組を持つことは考えていますか。

市 長 市で枠を持つか、その都度放送枠を買うかについては今後整理したいと思います。

部 長 災害時対応に特化したものであれば、安心安全課が所管となることも理解できますが、災害だけに特化したものではないようなので、所管部署につい

では整理が必要であると考えます。

市長 災害対応が一番の目的であることに間違いはありません。そこからどのように発展させるかはこれから検討し、所管部署を決定していきたいと思いません。

他に意見等ないようなので、案のとおり決定します。

次に報告事項1「狛江市公共施設における改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例に係る対応について」を報告してください。

部長 平成31年4月23日の庁議で改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例の施行に伴う市庁舎の対応について報告しましたが、市内公共施設全体の対応についても取りまとめました。

改正法及び都条例では、多数の者が利用する施設を特定施設として定義し、さらに第一種施設と第二種施設に区別して規制内容を定めています。市内公共施設は敷地内禁煙としている施設が多数を占めていますが、庁舎、地域センター2箇所及び市民総合体育館については現状敷地内に喫煙可能スペースがあり、それぞれ資料のとおり対応することとなっています。

市民総合体育館については、補助金を活用した設置を検討しています。

市長 本件について、質問等ありますか。

副市長 エコルマホールも対象になるのではないのでしょうか。

部長 第二種施設に該当するものと思われます。

副市長 第二種施設に該当する場合、喫煙専用室が必要となります。

市長 必要な対応をお願いします。議会への周知はどうなっていますか。

部長 先日周知を行いました。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項2「平成31年度市民税・都民税の当初課税データの入力漏れについて」を報告してください。

部長 平成31年度市民税・都民税の当初課税において、データパンチ業者によりデータ化された給与支払報告書データを庁内端末に移行する際に、一部データに移行漏れがあったことが、市民からの問い合わせにより6月14日に判明しました。

その後の調査で、未処理データの件数は809件、その内狛江市で課税する予定のない方が112件でした。残りの697件のうち、税額が増える方は181件で、減る方は20件、変更のない方は496件で、影響額の合計は1,290万4千円です。

8月1日付けで修正後の税額決定通知書に謝罪文を同封して送付します。

市長 今後の対応はどうなっていますか。

部長 今回の税額変更により、住民税のデータを使用している部署にも影響が出る可能性があるため、庁議後、影響の出る方の情報をリストアップし、関係

各課と調整を図ります。

部 長 福祉保健部でも、国民健康保険税等を修正する必要があるため、市民生活部と協議しながら対応します。

部 長 年間の課税額が確定するのはいつですか。

部 長 7月20日前後の予定です。

市 長 しっかりと整理した後、議会とマスコミへも早急に報告してください。再発防止策は検討していますか。

部 長 副市長の指示の下、課内で対応策を検討中です。各セクションでチェックをかけていくような体制にしたいと考えています。

市 長 報告を了承とします。続いて報告事項3「『令和元年 狛江・多摩川花火大会』開催における職員の応援について」を報告してください。

部 長 これまで5回の実行委員会が開催され、本日より有料席が販売開始となる等、当日に向けて様々な準備を進めているところです。事故なく円滑な運営を図るため、相当数の職員を配置する必要があることから、各部より職員の選出をお願いします。

具体的な業務は、狛江側・川崎側の各本部運営をはじめ、両岸の有料席内の対応等、業務は多岐に渡ります。

配置する職員数は、合計148人を予定しています。平成27年度花火大会の経験からも、開場時間である午後3時には一定の人員が必要なため、集合時間は午後2時30分と午後5時の2段階としています。

なお、平成30年度は、設営期間中に台風に見舞われ、一旦設置した工作物をやむを得ず撤去したという事例がありました。原則は、設営業者が撤去を行います。万が一緊急を要する場合は、当日の応援とは別に撤去作業の応援を依頼する可能性があるため、その際はよろしくをお願いします。

今後の予定について、応援職員の推薦について事務連絡を発出し、7月24日及び25日に説明会を実施する予定です。

市 長 報告を了承とします。続いて報告事項4「今夏の電力需給対策に伴う市の対応について」を報告してください。

部 長 国によると、平成31年度の夏季の電力需給については、全国で電力の安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上を確保できる見通しであるとされています。平成31年度も国からの節電要請はないものの、市としては、地球温暖化対策への取組の一環として、継続して省エネルギー及び節電対策に取り組んでいきたいと考えています。

「3 狛江市の夏の節電に関する対応」の(1)では、市の夏の節電対策の考え方として、職員の意識醸成を図ること及び電力使用量の削減を心掛けること等を挙げています。また、(2)では、市職員の具体的な取組として、

クールビズの実施や執務室の温度管理等を挙げています。

なお、(4)にも記載していますが、節電に関する対応について、国又は東京都において対策が変更される等、特段の事情がない限り、令和2年度以降も同様に継続していきます。

市 長 報告を了承とします。

その他お知らせはありますか。

部 長 山形県沖地震についてです。

6月18日に新潟県村上市で最大震度6強、長岡市で震度5弱が観測されました。

新潟県長岡市川口地域は震度3で、速報が入った段階で職員が参集しましたが、被害情報がなかったため解散したと伺っています。また、宮城県石巻市は震度4で、同じく情報収集態勢を取りましたが、被害情報がなかったため1時間ほどで解散したと伺っています。

市 長 その他何かありますか。

部 長 常任委員会での管理職の紹介についてです。

7月26日から各常任委員会が開催されますが、市議会議員の改選後初の開催となるため、開会前に各部長から管理職の紹介をお願いします。

市 長 その他何かありますか。

部 長 人事異動の内示についてです。

7月1日付けの人事異動について、次回の庁議後に内示します。

市 長 他にないようなので、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、6月25日午前9時から開催します。